

—真岡市総合計画2020-2024—

真岡市のまちづくり



総合計画ってなに？

真岡市がこれから目指すまちづくりの取組をまとめたものです。

学校名

氏名

真岡市ってど

日本一のいちご



いちごの収穫風景



真岡市のいちごは、
とってもおいしいよね。



SL(C12 66)



観光

真岡^で鐵道を走るSLや真岡木綿が有名で、夏祭りには、多くの人が訪れます。

SLは、
主に土日に
運行して
いるよ。



尊徳夏まつり



真岡木綿



自然

一万人プールなどがある井頭公園や、里山の自然とふれあえる根本山があります。



井頭公園には
たくさんの自然と
遊び場があるね。



根本山の自然



一万人プール



真岡市について
知っていることを
書いてみよう!



んなところ？

歴史

二宮尊徳(金次郎)のゆかりの地であり、尊徳が住んでいた桜町陣屋跡があります。

二宮尊徳像



桜町陣屋跡



農地を復興させ、
飢餓から農民を救ったんだって。

真岡第5工業団地



真岡市には働く場所が
たくさんあるんだね。

工業

多くの工場がある工業団地は、たくさんの人の働く場所となっています。



将来都市像

JUMP UP もあか ~だれもが“わくわく”するまち~

若い世代を中心に、すべての人が「真岡に住みたい」「真岡で働きたい」「真岡で子育てしたい」と、もっと思えるまち。“わくわく”とした気持ちで未来を描けるまちを目指します。

将来人口

他の市や町と同じように真岡市でも、このまま何もしていないでいると、どんどん人口が減ってしまい、2030年には69,629人になると予測されています。

そこで、真岡市ではできるだけ人口が減らないようにするため、いろいろな取組を行い、2030年の人口76,475人を目標としています。

2015年
(平成27年)

79,539人



2030年
(令和12年)

76,475人





政策1
「人づくり」
 ~豊かなこころアップ~

健康でたくましいもおかつ子を育て、だれもが生きがいをもって暮らせるまち。

政策2
「笑顔づくり」
 ~安心と元気アップ~

地域 みんなが支え合い、子育て世代や高齢者など、だれもが健康で安心して暮らせるまち。



真岡市

こんなまちを

真岡市では、新しく「総合計画」をつくり、「選ばれるそのための7つの

政策3
「にぎわいづくり」
 ~まちの活力アップ~

農業・商業・工業・観光が活発で、人がにぎわうまち。

政策4
「都市づくり」
 ~暮らしやすさアップ~

住宅地や道路を計画的につくり、だれもが便利で暮らしやすいと感じるまち。



政策 7
「行政経営づくり」
～効率・効果アップ～

まちのお金を計画的に使い、
市民が必要とすることを実
現できるまち。



政策 6
「魅力づくり」
～市民の力アップ～

まちの^{みりょく}魅力を積極的に情報
発信し、市民が^{ほこ}愛着と誇りを
もてるまち。



政策 5
「環境づくり」
～安全なまちアップ～

豊かな自然環境を残し、^{さい}災
^{がい}害に強く、安全安心なまち。

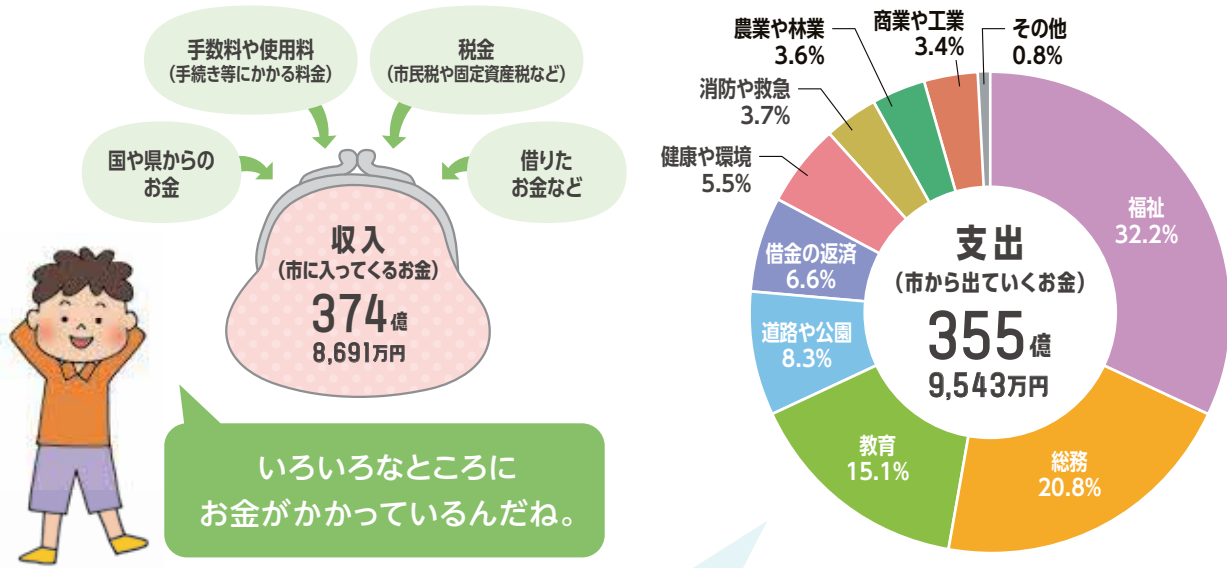


の取組
目指します!

まちづくりの指針となる
「都市もおか」を目指しています。
取組を紹介します。

真岡市のお金

市内の会社や働いている人たちに納めてもらった税金を、
みんなの暮らしのために使っています。



支出を、市民1人あたりに計算してみると...

<p>福祉</p> <p>高齢者や障がい者、 児童のため</p> <p>14万3,002円</p>	<p>総務</p> <p>市役所の管理や 公共交通、 防災のため</p> <p>9万2,374円</p>	<p>教育</p> <p>学校や図書館、 スポーツ施設のため</p> <p>6万7,060円</p>	<p>道路や公園</p> <p>道路や公園の 整備や管理のため</p> <p>3万6,860円</p>	<p>借金の返済</p> <p>借りたお金を 返すため</p> <p>2万9,311円</p>
<p>健康や環境</p> <p>健康づくりや ごみの処理のため</p> <p>2万4,426円</p>	<p>消防や救急</p> <p>火災や救命のため</p> <p>1万6,432円</p>	<p>農業や林業</p> <p>農業、森林、 畜産のため</p> <p>1万5,988円</p>	<p>商業や工業</p> <p>商業、工業、 観光のため</p> <p>1万5,099円</p>	<p>その他</p> <p>議会の運営や 働く人のため</p> <p>3,553円</p>

1人あたり年間で **44万4,105円**

※令和元年度(2019年度)の支出額、真岡市の人口80,151人(令和2年(2020年)3月31日時点)をもとに計算

真岡市のこれから

2020
▼
2024

真岡市が、これから特に力を入れて進めていくものを、
いくつかピックアップしました。

ICT機器を活用した教育



みんなが勉強しやすい環境を
整えていくよ。

みんなに関係が
ありそうなことが
たくさん
行われているね。

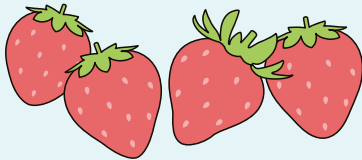


複合交流拠点の建設



図書館と子ども広場が一緒になった
新しい施設をつくるよ。

いちごの生産量 日本一



ICTを活用したスマート農業でさらに
生産量を伸ばしていくよ。

新産業団地の整備



みんなが働ける場所を
つくっていくよ。

総合運動公園の整備




サッカー場と野球場を
つくっていくよ。




みんなでつくる新しい真岡市

もっと暮らしやすい真岡市にするためには、
家族や友人、地域の人、みんなで、力を合わせて取り組むことが必要です。
未来の真岡市を一緒につくっていきましょう。
あなたにできることは何があるかな？

Q 真岡市をどんなまちにしたいか
考えてみよう。



Q 大人になったら、何ができる(したい)か
考えてみよう。



例えばこんな感じで…

い  いちごの産地として世界中にアピールしていきたいな

ご  ごみのリサイクルを今よりも進めて環境を大切にするまちにしたいな

ま  まちの伝統を守るため、行事に積極的に参加したいな

ち  地域のお年寄りや体の不自由な人が、安心して生活できるまちにしたいな

の  農業も工業もICTで最先端のまちにしたいな

ち  地域の方々と協力して地域が盛り上がるイベントを企画したいな